

インフォシス、サリル S. パレクを最高経営責任者 兼取締役に任命

バンガロール(2017 年 12 月 2 日): インフォシスは、本日、取締役会により 2018 年 1 月 2 日付けでサリル S. パレクが当社の最高経営責任者兼取締役に任命されたことを発表しました。

パレク氏の任命について、取締役会長ナンダン・ニレカニ氏は「最高経営責任者兼取締役としてサリルを迎えることを非常に喜ばしく思っています。彼には IT サービス業界における約30 年に及ぶグローバル経験と、事業再生や買収における素晴らしい実績があります。業界変革の時である今、取締役会は彼こそがインフォシスを率いるのに最適な人物だと確信しています。またこの移行期間におけるプラビンのリーダーシップにも感謝します。」と述べています。

指名および報酬委員会の委員長キラン・マズムダル・シャウ氏は次のように述べています。「地球規模の包括的な探求に取り組んできた末に、サリルを最高責任者兼取締役に指名できることを嬉しく思います。非常に有能な候補者の中で 1 番の候補者が彼でした。優れた実績と幅広い経験を持つサリルはインフォシスを指揮するのに最適な人物だと考えています。」

パレク氏はインフォシス入社前は Capgemini でグループ執行委員会のメンバーを務めていました。ボンベイのインド工科大学で航空工学の学士号を取得後、コーネル大学でコンピューター・サイエンスおよび機械工学の修士号を取得しています。

UB プラビン・ラオは、2018年1月2日を持って 最高経営責任者兼取締役代行の座から退きますが、当社の最高執行責任者兼常勤取締役の職に留まります。

インフォシスについて

インフォシスはテクノロジー・サービスとビジネス・コンサルティングのグローバル・リーダーです。当社は 45 か国のお客様によるデジタル変革に向けた戦略の策定および実行を実現します。エンジニアリングからアプリケーション開発、知識管理および業務プロセス管理まで、当社はお客様が解決すべき問題を的確に把握し、効果的に解決するためのお手伝いをします。全世界で 19万8千人以上のイノベーターから成る当社チームは創造力、あらゆる産業やテクノロジーに関する知識や経験で他とは一線を画し、その能力は当社が取り組むすべてのプロジェクトで活用されます。

<u>www.infosys.com</u> を訪れ、インフォシス(NYSE: INFY)がどのようにデジタル時代における企業の成功を支援しているかをお確かめください。



連絡先

インフォシス日本支店 マーケティングマネージャー

安藤穣 mail: jo ando@infosys.com